

VILLAGE

VS収納
ラテラルキャビネット

組立・取扱説明書

このたびはビラージュ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この説明書は正しく安全にお使いいただくためのガイドブックです。
この取扱説明書をよくお読みいただき、内容をご理解されたうえでご使用ください。
また常にこの説明書を手元におかれてご使用されることをお薦めします。



安全にお使いいただくために（必ずお守りください）

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



⚠ 使用上の注意 **okamura**

- 引出しは、2段以上引き出さないでください。
- 収納物は、最下段の引出しから入れてください。
- 本体は、必ず上下・左右を連結してください。やむを得ず単体で使用する場合は、必ず床・壁に固定してください。

- ラテラルキャビネット等重心が移動するタイプのキャビネットには使用者の生命、身体、財産への危害や損害を防ぐ目的として上記の警告ラベルが貼ってありますので注意事項をお守りになりご使用ください。
- 警告ラベルは絶対に破ったり、傷つけたり字を消したり剥がさないでください。

⚠ ご注意

この製品を事務用以外の目的で使用することは
ご遠慮ください。

- 踏み台がわりにしないでください。転倒してけがをする恐れがあります。

可動部分・スキマには、指や手を入れないでください。

破損や転倒の恐れがありますので、以下のことがらに
ご注意ください。

- 本体にもたれたり、腰掛けたりしないでください。
- ボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は締め直してください。
- 部品が外れたまま使用しないでください。破損・転倒等の事故につながります。
- 上段だけ収納したり、引出しの手前だけに収納すると引き出した際に転倒する危険性があります。また複数の引出しを同時に引き出しても、同様に転倒の危険性があります。収納物は最下段の引出しから順に入れ、引き出す際は1段ずつ引き出してください。
- 引き出した状態で収納物以外の負荷はかけないでください。
- 使用時以外の開放は、つまづき等ケガの原因になります。使用後は必ず閉めてください。

分解・修理はしないでください。

- お客様での分解・修理は大変危険ですので、必ず弊社販売窓口までご連絡ください。
- ボルトやネジが緩んだまま使わないでください。本体が壊れてケガをする恐れがあります。

改造はしないでください。故障や事故の原因となります。

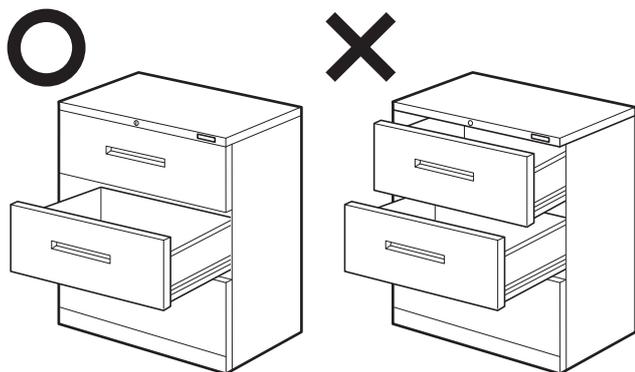
- お客様による改造は、故障の原因となります。また、その場合の責任は弊社として負いかねます。
- 改造が必要な場合は、事前に弊社販売窓口までご連絡ください。

最大積載質量以上のものをのせないでください。
転倒や破損の恐れがあります。

ラテラル引き出し1段につき60kg(等分布質量)

* 等分布質量とは……

引き出しの中に均等に質量をのせることを意味します。部分的に偏った質量をのせるとバランスが崩れ、落下や転倒の恐れがあります。



設置の際のお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

屋内でのご使用をお願いいたします。

- 屋外や水のかかるところ等では、サビの発生など故障を引き起こす原因となりますので、使用しないでください。

直射日光の当たる場所は、変形や日焼けによる変色の原因になりますので避けてください。

- 窓際などへ設置する場合は、常にカーテンやブラインドなどで直射日光を遮るようにしてください。

高温や湿気、乾燥の著しい場所は、変形や変色、カビの原因になりますので避けてください。

ストーブ・エアコンなどの熱が直接当たる場所は、変形や変色の原因になりますので避けてください。

水平を保つように設置してください。

- 設置するときは、必ず本体を水平に保つようにしてください。
水平が保たれない状態で設置しますと、本体の歪み、可動部の不良の原因になります。

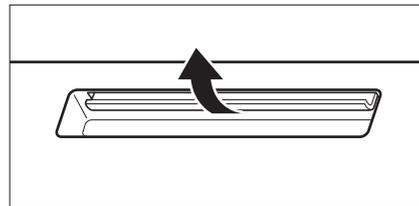
適切な換気の励行に関するお願い

- 購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分行なうようにしてください。
- 室内が著しく高温多湿となる場合(温度28℃、相対湿度50%超が目安)には、窓を閉め切らないようにしてください。

⚠️ ご使用方法

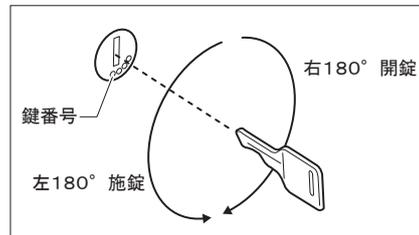
■ ラッチ機構

- ・引出しにはラッチ機構が付いています。引出しを閉める時はラッチの掛かり(閉める時カチッと音がします)を確認してください。外れている場合、他からの振動などで開いてくる危険性があります。



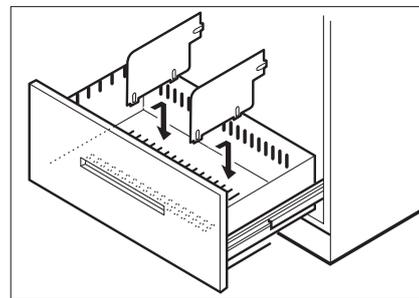
■ 鍵

- ・鍵は左に180°回転すると施錠され、右に180°回転すると開錠されます。
- ・施錠は全ての扉が閉まっている状態を確認してから鍵を掛けてください。開いている状態で施錠後閉めるとロック状態となりますので充分ご注意ください。
- ・キーを差し込んだままにすると、ケガや衣服を破損する恐れがありますので、使用後は必ず抜いてください。
- ・この製品の施錠は、故意による開錠やこじ開け等には対応しておりません。貴重品等の保管には充分ご注意ください。
- ・鍵をなくした場合はイラストの部分の番号を、弊社販売窓口までご連絡ください。



■ 仕切り板(各段に2枚付属しています)

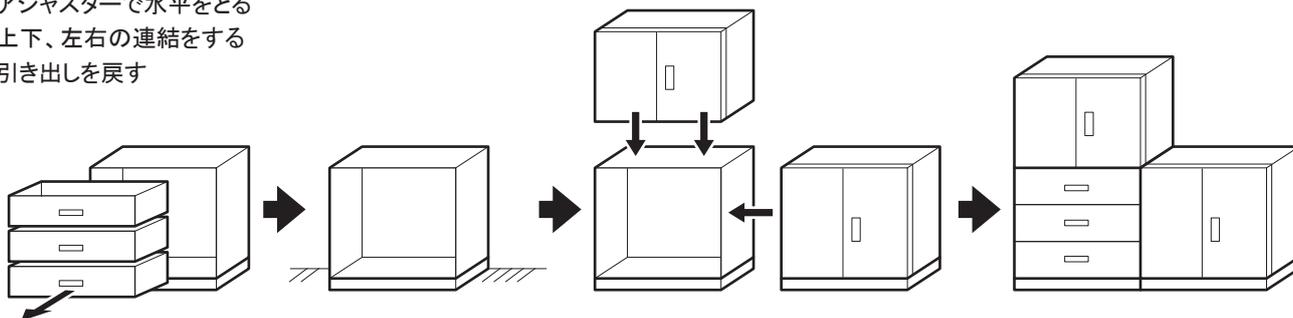
- ・図のように引き出し底板のスリットに差込んでください。



⚠️ 組立上のご注意

■ 組み立てのながれ

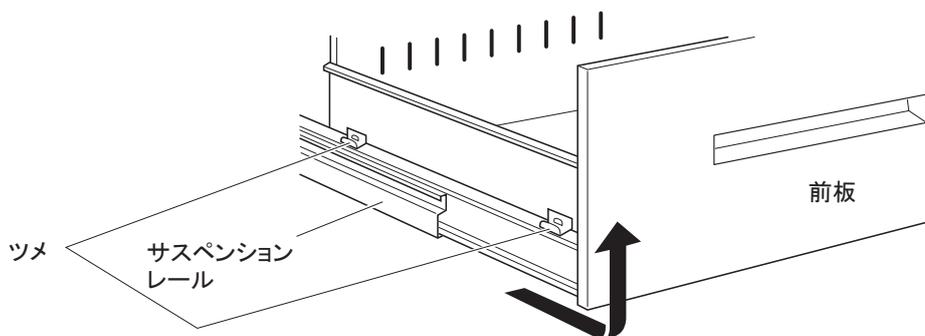
1. 引き出しを抜く
2. 設置場所へ置く
3. アジャスターで水平をとる
4. 上下、左右の連結をする
5. 引き出しを戻す



1 引き出しを全部はずしてください

引き出しの取り外し方

- ① 引き出しをいっぱいに出し、そのまま静かに前板を持ち上げるとツメがはずれます。
- ② 引き出しを外した後、左右のサスペンションレールを奥まで押し戻してください。サスペンションレールが戻っていないと、他の引き出しは開きません。

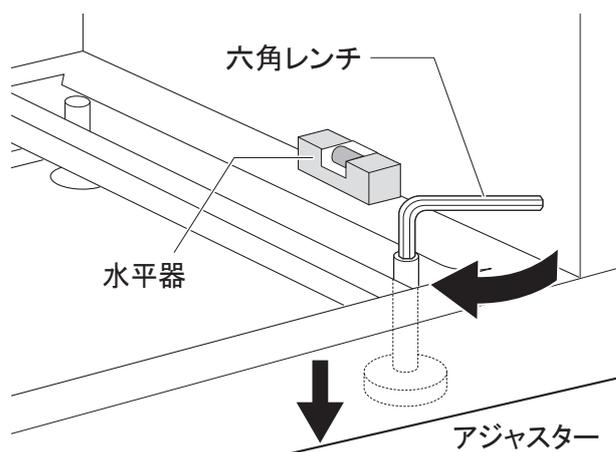


2 設置場所でレベル調整をします。

- 本体の下のアジャスターを付属の六角レンチで調整し、水平にしてください。
市販の水平器を使用すると、より正確に計測できます。
歪んだまま引き出しの開閉を繰り返しますと、引き出しの側面が本体に接触するなど無理がかかり、破損の原因となります。



水平器はDIYショップにて手に入ります。



3 上下、左右の連結をします。

- 2連以上で使用する場合は、必ず上下左右の連結をしてください。連結の際は必ず上下左右の連結穴があっているか確認してください。ラテラルの引出しを取り外して作業を行ってください。

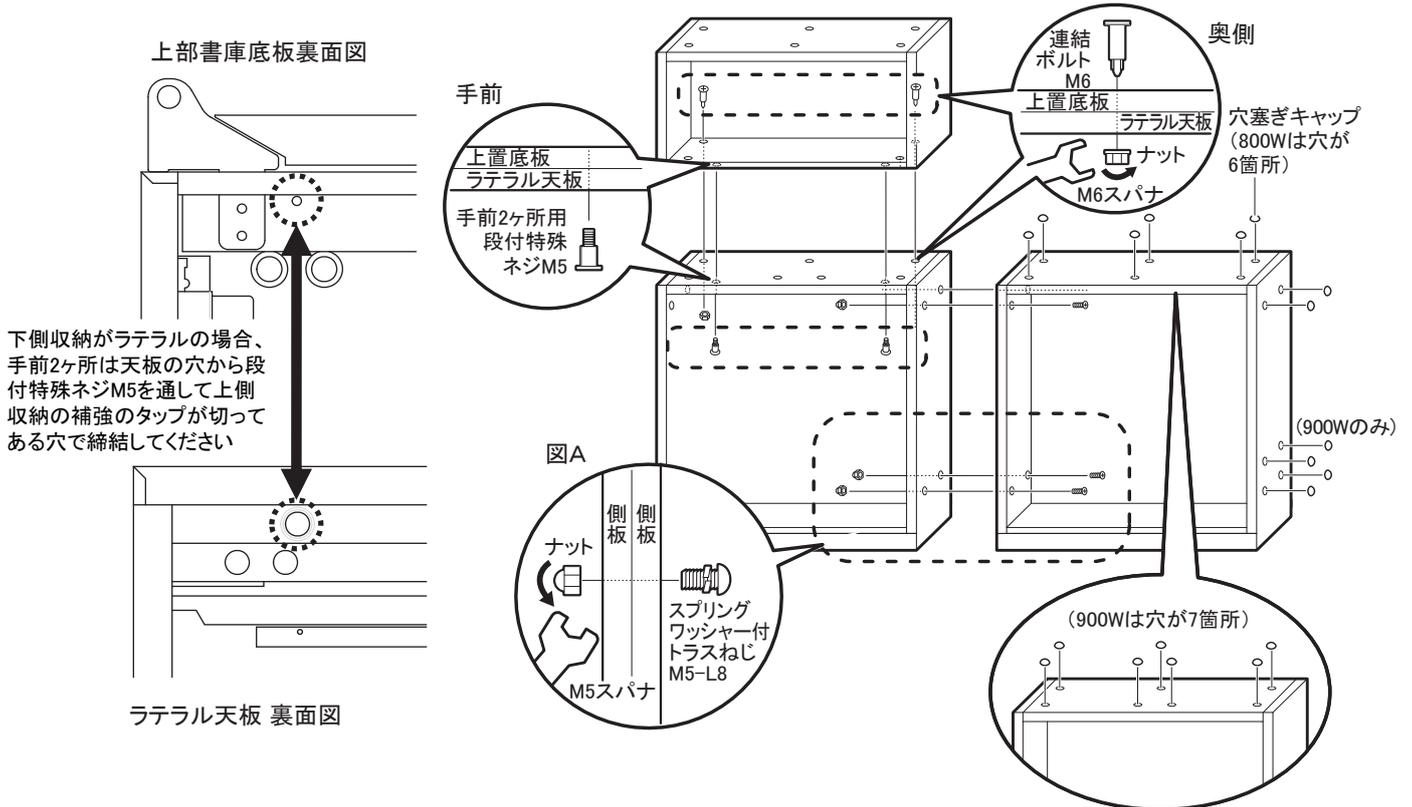
左右の連結

図Aのように付属のスパナのM5の方を使って、ボルトとナットを締付けます。

上下の連結

奥側2ヶ所は上置付属の部品を使用します。連結ボルトM6を上置底板の上から、ナットをラテラル天板裏側から差込み、付属のスパナのM6のほうを使って締め付けます。**手前2ヶ所はラテラルの天板裏側からラテラル部品付属の段付特殊ネジM5で締め付けてください。**

- やむをえず家具を単体(1台のみ独立)で使用される場合は、必ず床、壁に固定してください。
- 地震対策として床、または壁への固定をご要望される場合は、弊社販売窓口までご連絡ください。



左右連結用		上下連結用		穴塞ぎキャップ	
スプリングワッシャー付トラスねじ M5-L8 × 4本	ナット M5用 × 4個	手前2ヶ所用 段付特殊ネジ M5 × 2個		横連結用 Ø7 × 8個 (800W) Ø7 × 12個 (900W)	天板用 Ø9 × 6個 (800W) Ø9 × 7個 (900W)
工具			必要な道具		
連結締め付け用スパナ M5/M6 × 1個		六角レンチ × 1		+ドライバー	

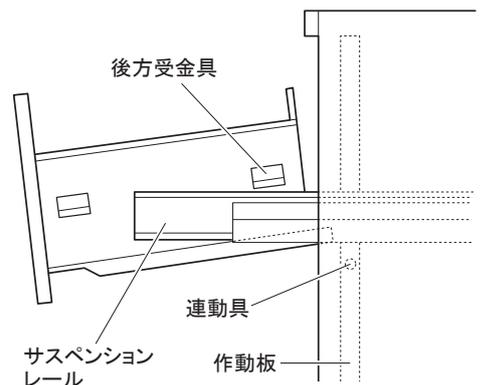
4 連結をしないところは穴塞ぎキャップを取り付けます。

天板用穴塞ぎキャップは Ø9 (800Wは6箇所、900Wは7箇所)
横連結用穴塞ぎキャップは Ø7 (800Wは両側で8箇所、900Wは両側で12箇所)

5 引き出しを戻します。

引き出しの取り付け方

- ① 筐体のサスペンションレール(左右)を引き出してください。
- ② 後方受け金具をレールにのせてください。(このとき前板は下げておきます)
- ③ 引出しを筐体に押し込み、引出し後方下側が作動板の連動具にのるようにしてください。
- ④ 前板を持ち上げてレールにセットしてください。
- ⑤ 引出しを全開してください。



末永くお使いいただくためのお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

ご使用上の注意とメンテナンスについて

- 使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は、必ず増締めをしてください。
- 刃物等の鋭利な物を天板上で直接ご使用にならないでください。傷・破損の原因となります。
- 直接熱いものを置かないでください。コゲ跡がつく場合があります。
- 湯気が当たる場所での使用は避けてください。サビの原因となります。
- 水に濡れた時は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- お茶・コーヒー・洗剤・薬品などをこぼした場合は、すぐに拭き取ってください。
- この組立・取扱説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。
- こまめに、メンテナンスしながらお使いいただくのが製品を長持ちさせる秘訣です。保証期間終了後は早めに点検と修理(有償)を弊社にご用命ください。

お手入れについて

日常のお手入れ

- 日常のお手入れは、必ず乾いた柔らかい布で行なってください。

お手入れの際のご注意

- 市販のクリーナーなどをご使用の際は目立たない部分で変色などがないことを確認してからご利用ください。

著しく汚れた場合のお手入れ

- 柔らかい布をうすめた中性洗剤溶液(1~3%)に濡らし、強く絞ってよく汚れを拭き取ってください。その後、洗剤が残らないように乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

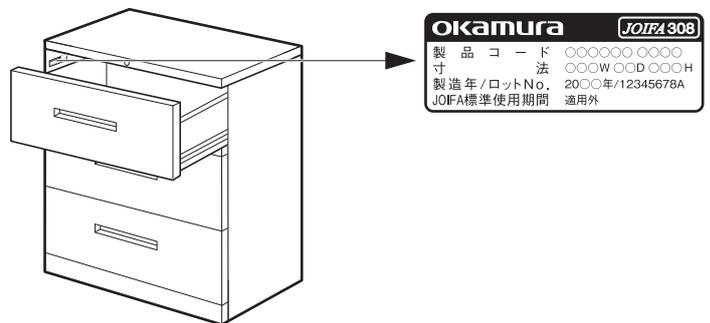
主な材質と表面仕上げ

部位		材質	表面仕上げ
本体	シルバー	スチール	焼付塗装
	ホワイト	スチール	焼付塗装
前面版	ブラック	スチール	焼付塗装
	ホワイト	スチール	焼付塗装
把手		ABS樹脂	
ラッチ爪		ポリアセタール樹脂	

※製品の仕様については、改良のため予告なく変更を行う場合もありますのでご了承ください。

製品番号とJOIFAラベル

本製品には製品番号などを記載したJOIFAラベルが貼ってあります。お問い合わせや同一製品を再注文される際にご確認ください。



保証の明細

保証には、購入履歴(購入年月日・購入者名・販売店名)を提示いただく必要があります。
領収書など購入履歴が分かるものを大切に保管し、修理はお買い上げの販売店にお申し付けください。

【保証する項目について】

この製品の保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)の「オフィス家具-製品安全基準のガイドライン」に基づいております。特別な定めがある場合以外、通常の状態で使用された場合、3つの種別ごとに(お客様ご購入の日から)1年・2年・3年としております。

外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの摩耗	1年
機構部・可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構等の故障	2年
構造体	強度・構造体にかかわる破損	3年 ※1

※1 一部の製品では、構造体の保証を8年としているものがあります。

注)上記の保証期間は、一般のオフィスにおいて、通常の執務状態(1日8時間程度)で使用した場合を想定して定めたもので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使用をされる所(消防・警察・鉄道・各業種の監視室・警備室・新聞社・TV局・学生寮・病院等)での保証期間ではございません。

家具の無償保証は一般的に、通常の補修(メンテナンス)が行なわれていることが前提となります。

※ 保証期間中の製品不具合については、部品の交換等の修理にて対応させていただきます。

※ 保証期間経過後の修理は、有料にて承ります。(経過後の点検・修理は、製品を保有される方に実施責任があります。)

※ 保証期間内でも、次の場合は有料となります。

- ・購入履歴(購入年月日・購入者名・販売店名)を提示いただけない場合。
- ・製品コードラベルの剥離、汚損などにより、型式、ロット等の識別ができないもの。
- ・弊社発行の説明書に従って組み立てていない製品の故障及び破損。
- ・弊社発行の取扱説明書・商品添付ラベル等に従って使用されていない製品の故障または破損。
- ・使用方法において、お客様の過失が認められる場合。
- ・中古品・譲渡品・個人売買品、及び購入日、購入先が不明な商品の故障または破損。
- ・消耗品(キャスター・肘パッド脚端及びフェルト・電池・電球・バッテリー等)
- ・異常な環境下(高温・多湿・著しい温度変化等)での使用、保管による故障または破損。

- ・天然材料(木・革・その他)における色目、木目・節・しわ・傷等の質感の違い。
- ・表面素材(張地・樹脂・塗装・その他)における色目・縫い・光沢等の質感の違い。
- ・弊社に責のない外部要因(天災地変・火災・異常電圧等)に起因する故障及び破損。
- ・通常使用により生じる接触や摩耗による変色・褪色・異音・変形・キズ・錆・カビの発生等。
- ・使用時の手垢・埃等の汚れによる仕上げ表面の変化。
- ・可動部の動作音(椅子のリクライニング等)。
- ・日本国以外で使用する場合。(公海上を含む)
- ・設置後の移動による故障及び破損。
- ・お客様の運搬による故障及び破損。

【修理用部品の保有期間について】

製品の製造中止後5年間とさせていただきます。但し、単一部材で構成される製品や、適正な価格、納期でお客様に供給できない部品は、除外させていただきます。

JOIFA標準使用期間について

日本オフィス家具協会(JOIFA)では、消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件で、安全上支障なく、ご使用できる期間として、自主的に『JOIFA標準使用期間』を設定しました。

この期間は注意を喚起することが目的で、製品の無償保証期間ではありません。通常、JOIFA標準使用期間を過ぎると、摩耗や経年変化による故障が増大することが考えられます。

その場合には、点検・整備や部品交換で継続使用していただくか、ご使用に耐えない場合には買い替えをお勧めさせていただきます場合もあります。

詳しくは、日本オフィス家具協会(JOIFA)ホームページをご覧ください。

<http://www.joifa.or.jp>

製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。

廃棄の際は、法令に従った適切な廃棄処理をお願いします。

廃棄に関するご質問は、管轄する地方自治体に、お問合せください。

VILLAGE

株式会社オカムラ

横浜市西区北幸 1-4-1 天理ビル

<http://okamura.co.jp>

修理に関するご用命は

オカムラサポートアンドサービス

フリーダイヤル ☎ 0120-448-105

受付時間 24 時間受付 (無休)

製品に関するご質問は

お客様相談室

フリーダイヤル ☎ 0120-81-9060

受付時間 9:00-17:00 (土・日・祝日を除く)

お問い合わせの際、あらかじめ製品番号をご確認いただくと、ご案内がスムーズです。